

長野県において「労協活用促進モデル事業」がスタート

2022年10月より施行された新たな協同組合「労働者協同組合」を周知・活用すべく全国で5つの県で、厚生労働省の事業「労協活用促進モデル事業」がスタートしています。

【事業目的】

- 労働者協同組合を広く県内に広報し認知度を高め、活用促進を図る。
講習会・学習会・フォーラム等の開催
- 労働者協同組合に興味のある方々への相談業務
相談窓口の開設
- 労働者協同組合を設立しようとする方々への設立支援
設立に関する実務・設立後の経理労務などの支援

【運営】

「労協活用促進モデル事業協議会」を設置して活動をしています。
協議会メンバーは以下の通りです。

- (1) 長野県
- (2) 長野県生活協同組合連合会
- (3) 一般社団法人 長野県労働者福祉協議会
- (4) 長野県高齢者生活協同組合
- (5) 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団
- (6) 労働者協同組合上田
- (7) Koshikake Events 労働者協同組合
- (8) 労働者協同組合ワーカーズ・コレクティブ・リアン
- (9) NPO 法人ライフワーク・レインボー
- (10) 労働者協同組合ワーカーズコープながの

【役員と事務局】

代 表	日本協同組合学会元会長	田中夏子
副代表	長野県労働雇用課	中嶋大輔

*事務局 労働者協同組合ワーカーズコープながの
Tel 026-219-1190 担当：森山 川浦

